

～うきはの“地の利”、“人の利”、“時の利”を伝える～

「うきはブランド通信」

U B C ~ukiha brand communication~



平成 30 年 10 月 16 日
福岡県うきは市



(報道各社への取材の御案内)

うきは市×日蘭建築文化協会

市の伝統的建造物の活用を考える日蘭建築ワークショップ

うきは市では、平成 28 年度から開始した「アーティスト・イン・レジデンス事業」を通して、オランダ等欧米圏と連携した市の文化資本創出に取り組んでいます。

その取り組みの一環として、今回オランダに縁の深い日本の建築家約 100 名超が所属する日蘭建築文化協会が、オランダ王国大使館とうきは市の支援のもと、うきは市内で建築ワークショップを開催します。

建築、都市計画分野での異業種／官民連携において世界の最先端に行くオランダから人気建築家を招き、日蘭建築文化協会の主要メンバーを含む建築家 4 名が講師を務める 5 日間の合宿型ワークショップ。

九州大学、東京工業大学、東京工科大学などから建築専攻の学生 12 名が参加し、班に分かれて市内の伝統的建造物を調査。26 日に発表会を行います。

うきは市の歴史的な街並みや文化財を建築的な目で捉え直すどのような活用法があり得て、どんな効果が期待されるのか。「外」の専門家の目で課題を抽出し、世界の先進事例に学びながら、建築の発想からの解決策が例示される刺激的な学びの機会となりそうです。



▲調査対象は吉井白壁など市の伝統的建造物



▲講師:「国際建築卒業論文賞」を受賞 JARRIK OUBURG ヤリック・オウバーク氏(右)
フライケ・ハルテミンク氏(左)

【滞在期日】平成 30 年 10 月 23 日(火)～27 日(土)

【滞在、研究場所】主に吉井町伝統的建造物群保存地区

【研究発表会(一般公開)(観覧無料)】

期日:平成 30 年 10 月 26 日(金) 時間:15:00～17:30

会場:町並み交流館商家(白花綜)2階

○問い合わせ うきは市うきはブランド推進課ブランド戦略係Tel.0943-76-9029

編集:うきは市総務課広報係(Tel.0943-75-4980)

※FAX を手にとられた方は、「うきは市ホームページ」掲載のカラー版を御覧ください→検索 [うきはブランド通信](#)

2018. 10. 16 発表/うきは市日蘭建築ワークショップ